

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2016年4月～ 2016年10月 累計
伊勢丹新宿本店 店頭	97.6%	95.3%
三越日本橋本店 店頭	96.0%	95.8%
三越銀座店	93.0%	92.0%
伊勢丹立川店	96.1%	94.4%
伊勢丹松戸店	94.7%	93.5%
伊勢丹浦和店	100.8%	96.7%

※ 三越銀座店の空港型市中免税店の売上を除く

会社名	前年比	2016年4月～ 2016年10月 累計
札幌丸井三越	98.8%	99.5%
函館丸井今井	94.1%	95.5%
仙台三越	95.0%	94.5%
新潟三越伊勢丹	103.9%	99.4%
静岡伊勢丹	100.0%	97.7%

店名	前年比	2016年4月～ 2016年10月 累計
伊勢丹相模原店	89.3%	88.6%
伊勢丹府中店	82.8%	83.0%
三越千葉店	100.5%	94.5%

三越伊勢丹 計	96.6%	94.8%
---------	-------	-------

※ 法人外商事業除く

会社名	前年比	2016年4月～ 2016年10月 累計
名古屋三越	94.9%	93.8%
広島三越	102.7%	99.8%
高松三越	102.5%	98.4%
松山三越	116.5%	97.0%
岩田屋三越	97.8%	97.1%

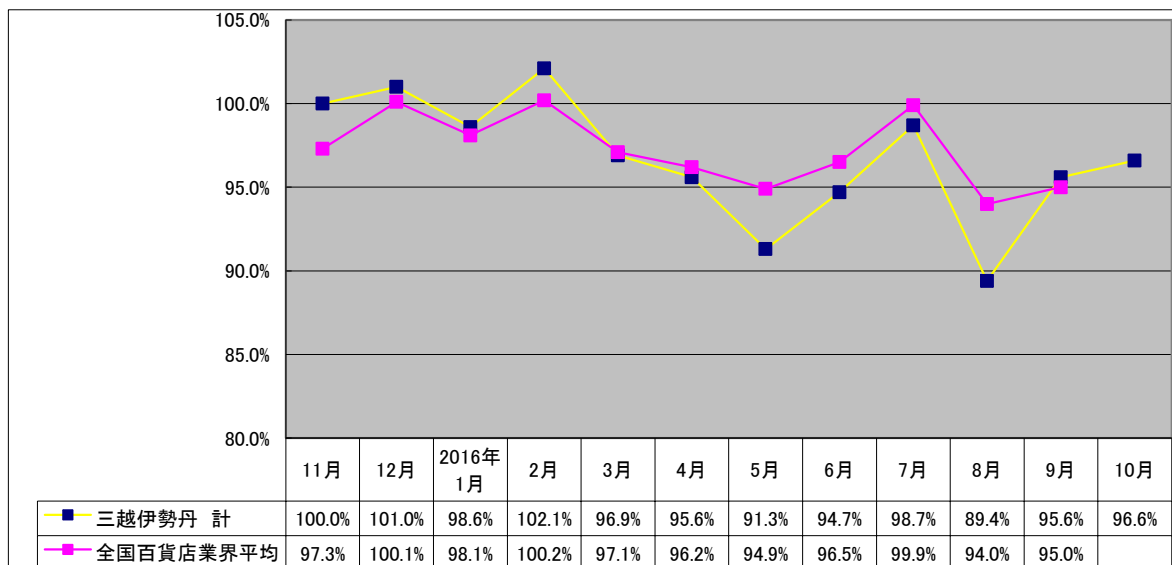
国内グループ百貨店 計	99.0%	97.1%
-------------	-------	-------

国内百貨店事業 計	97.5%	95.7%
-----------	-------	-------

※ 三越伊勢丹+国内グループ百貨店合計(法人外商事業除く)

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。



概況 [三越伊勢丹]

- 月初から中盤にかけて気温が高めに推移したこともあり、婦人・紳士のコートの動き鈍く冬物アイテムが苦戦していたが、月末に気温が下がり、婦人帽子や紳士マフラーなどが稼働しはじめたこともあり、前月からはマイナス幅が縮小した。
- ジャパンセンスイズキャンペーンや外国展などの独自性ある取り組みに注力したことで、基幹店においては、買上客数は前年並みとなった。
- インバウンドは、客数前年並みながら客単価下落により前年を下回った(前々年対比では およそ1.5倍)。